

マタイによる福音書 4章 1～11節

さて、イエスは悪魔から誘惑を受けるため、“靈”に導かれて荒れ野に行かれた。

そして四十日間、昼も夜も断食した後、空腹を覚えられた。

すると、誘惑する者が来て、イエスに言った。

「神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ。」

イエスはお答えになった。

『人はパンだけで生きるものではない。

神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』と書いてある。』

次に、悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き、神殿の屋根の端に立たせて、言った。

「神の子なら、飛び降りたらどうだ。

『神があなたのために天使たちに命じると、

あなたの足が石に打ち当たることのないように、

天使たちは手であなたを支える』と書いてある。』

イエスは『あなたの神である主を試してはならない』とも書いてある

と言われた。

更に、悪魔はイエスを非常に高い山に連れて行き、

世のすべての国々とその繁栄ぶりを見せて、

「もし、ひれ伏してわたしを拝むなら、これをみんな与えよう」と言った。

すると、イエスは言われた。

「退け、サタン。『あなたの神である主を拝み、ただ主に仕えよ』と書いてある。』

そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが来てイエスに仕えた。